

今日も「丁あがり」

第5話

思い入れのあるハンドルで農作業がしたい！
ラリーレーサー農家の夢を実現せよ！の巻



皆さん、こんにちは！ 鼻がムズムズきたその瞬間に鼻で呼吸することを止め、スキューバダイビング体験で身につけた「口で吸って鼻で吐く」呼吸法に切り替えることで、見事に花粉症を克服したロボストス高垣です。毎年この時期が辛い方はちょっと挑戦してみてくださいい♪

さて、最近よくですね、樹木周りの草刈りの相談を受けます。S NSでバズってるんでしょうか？ 似たような動画のリンクが送られてきます(笑)。農研機構さんとクボタさんの歩行型幹周草刈機の開発機は生で見たんですけど、かなりニ-



写真1：絶縁体をかまし、三層で仕上げたステアリングボス



写真2：取り付けるのは、ヤンマー社製トラクターYT5113



写真3：装着が完了したMOMO社製のコリン・マクレーのステアリング



写真4：長年の夢を実現させて喜ぶラリーレーサー農家岡さん

ズあるみたいですね。聞けば、国産ワインづくりが盛り上がってブドウ栽培が増えている、苗木の生産も追いつかない勢いとか……。林業ネタになります。最近花粉の少ない品種の杉が開発されて、その苗木も大人気で手に入らないなんて話も聞きますね。うまく花粉の話に戻ったところで、今月もこだわりのカスタマイズ案件をご紹介しますい♪

長年の夢、叶えちゃいます！

「宝物として大切に飾っていた伝説のラリードライバーの実使用&サイン入りステアリングをトラクターに取り付けたい」というヤンマー社製YTトラクターの改造依頼です。若かりし頃、冬になると凍る赤城山の湖の水上で仲間たちとドリフト三昧のラリーレースに夢中だったという群馬県前橋市の米麦農家さん。還暦を越えたいまでも冬になると血が騒いでしまうそうです(笑)。その彼の宝物は、幸運にも手に入れたコリン・マクレーという世界的に有名なラリードライバーがサファリラリー選手権で優勝した時のMOMO社製ステアリング!! いつかこれでトラクターを運転するという夢を持っていらっしやっただけです。



高垣達郎 (たかがき・たつろう)
1984年アメリカ生まれ、東京都大田区の町工場街で育つ。2011年に株式会社ロボストスを創業し、農林水産業機械のワンオフ対応を軸に、独自のサービスを構築。A-1グランプリ2011グランプリを受賞。群馬県を拠点に、機械メーカー・ディーラー・農協・農業生産法人など、全国的に取引を拡大している。株式会社ロボストス代表取締役社長。

夢は実現するためにある！ その中で、ヤンマーさんからは安全基準の観点でセンターホーン機能は守ってほしいとお願いがあったので、ステアリングシャフト側と車体側と2つの電気回路を作ってセンターホーンで接続する機構にしなければなりません。つまり、ステアリングボス全体を、絶縁体をかました三層で作る必要があるわけです。もちろん、YTトラクターとMOMO社製ステアリングですから、見た目のキレイさにもこだわりたいですよな♪

【今回の工程はコチラ】

- ① スプライン加工にテーパー加工、基本となるステアリングボスを切削加工
- ② 絶縁体として樹脂を切削加工
- ③ 銅板をレーザー加工
- ④ 配線も含め、組み立て

細かい仕様は割愛しますが、脳に汗をかきかき、見た目もバッチリで完成♪

「圃場に向かう時に、よしやるぞ! という気持ちになる」「精神が落ち着く」「もう1時間やろうと自然に頑張ってしまう」「このトラクターは必ず長く大切に使うよ」と、会心の笑顔で喜んでくださいました!! 現場からのこうした喜びの声こそがロボストスを熱くさせてくれます。今回も感謝です。ということ、今日も一丁上がり♪